

「ベク知る」プロジェクト

～フクシマの食と健康を守るコミュニティづくり～

NPO 法人 しらかわ市民活動支援会
理事長 和知 延

このプロジェクトの目的は、「ベク知る（しらかわ・市民放射能測定所）」を中心に、食の安全と健康を守るための運営を強化し、脱原発時代にむけた新しいコミュニティづくりのために、学習会、情報交換会、映画上映会等を行うことであった。下記の通り活動をおこなうことができた。

①農産物などの放射能測定

助成金を活用し、放射能測定装置の改良（写真1）を行い、これまでの半分の量で測定できるようにした。山菜や家庭菜園など量の少ない食材の利用者が増えた。福島県南部を中心に2013年度で346件の利用があった。



写真1
ペットボトル水による遮蔽の強化

②関連図書などの情報発信

助成金を活用して書架（写真2）を設置し、関連する図書やDVD、放射能の分析結果などを自由に閲覧できるようにした。来訪者の目にとまり、より多くの人へ情報伝達が可能になった。



写真2
図書、DVD、分析結果を納めた書架

③学習会・上映会の開催

放射能の測定や防御に関する学習会を2回（6月16日、1月11日）行い、23名と14名の参加者であった。また、チェルノブイリ原発事故の被害者の話を聞く会（7月24日）、足尾・水俣から福島を見る 田中正造が問いかけていること（8月26日）、原爆と原発 今 ふるさと福島を語る（1月25日）などの講演会に積極的に協力した。

④ベク知るの移転と上映会

3月に原発災害情報センターに移転し、この多目的ホールを活用できるようになったことから、助成金を活用してプロジェクターとスクリーンを購入した。事業年度終了後であるが、2014年5月18日に、カノンだより no.1の上映会と鎌仲ひとみ監督の講演会を行った。



写真3
映画上映会と監督の講演会

連絡先

担当者氏名 大花慶子
住所(〒961-0905)
福島県白河市本町2 マイタウン白河2階
電話 0248-31-7595
FAX 0248-31-7595